

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金  
令和4年度評価指標の該当状況調査結果について

1 趣旨

- (1) 平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化
- (2) この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金を創設
- (3) 令和2年度では、介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金（社会保障の充実分）を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けを強化

2 令和4年度における大田区評価結果と交付見込額について

	評価結果/満点	得点率	交付見込額
推進交付金	790点/1,375点	57%	77,964千円
努力支援交付金	280点/730点	38%	60,484千円
<u>(合計)</u>	<u>1,070点/2,105点</u>	<u>51%</u>	<u>138,448千円</u>
(参考：全国平均)	1,059点/2,105点	50%	-
(参考：東京都平均)	1,106点/2,105点	52%	-

評価指標ごとの得点や得点率、東京都および全国との比較は「資料番号1-2 令和4年度 保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金（市町村分）結果」を参照してください。